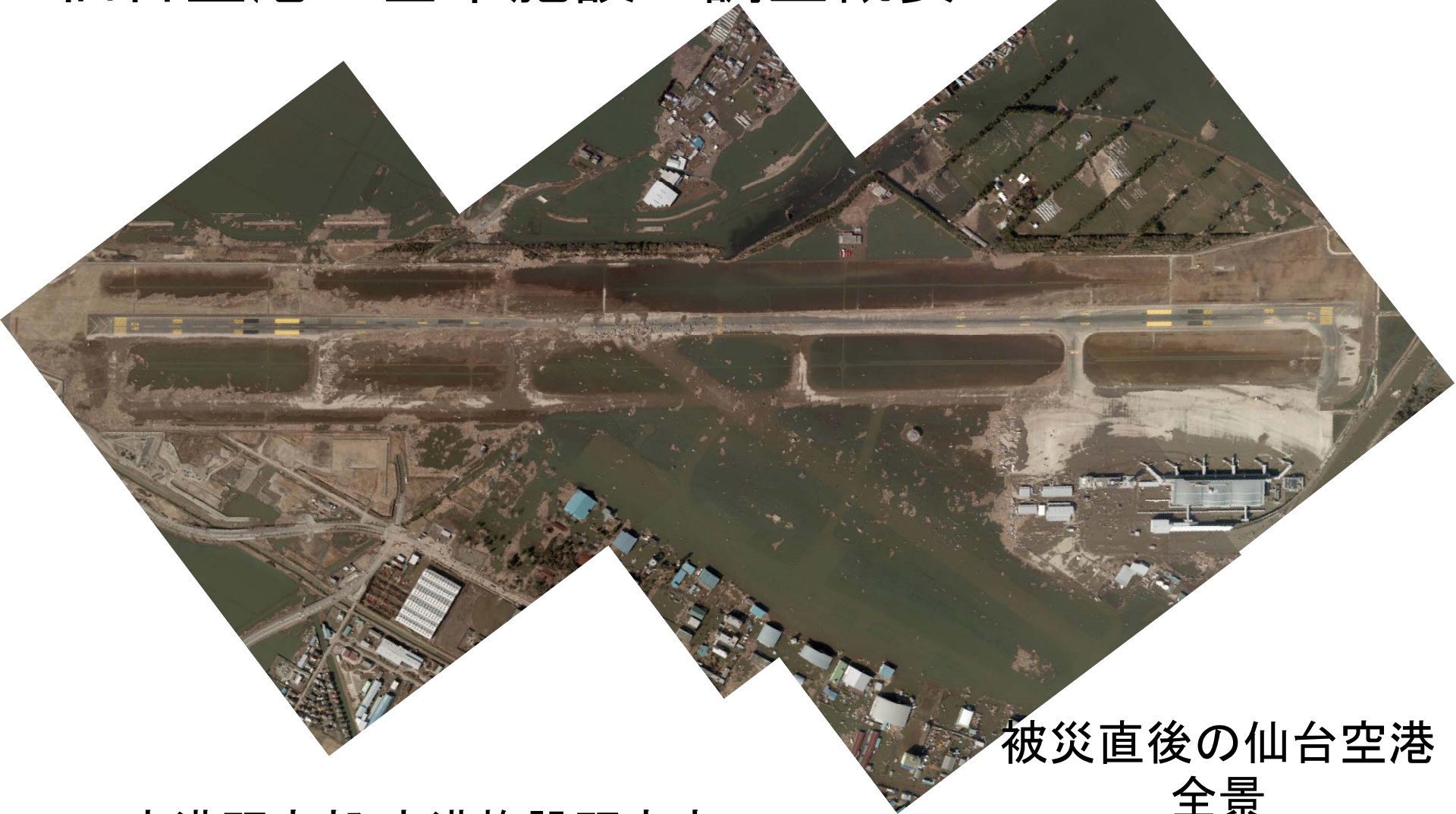


仙台空港の基本施設の調査概要について



被災直後の仙台空港
全景

(撮影: 国土地理院)

空港研究部 空港施設研究室
室長 水上 純一

エプロンに堆積した土砂と車両(3/12) 人間の目から見ると・・・



仙台空港調査の経緯

第1次調査(期間:3/13~15, 国総研1名)

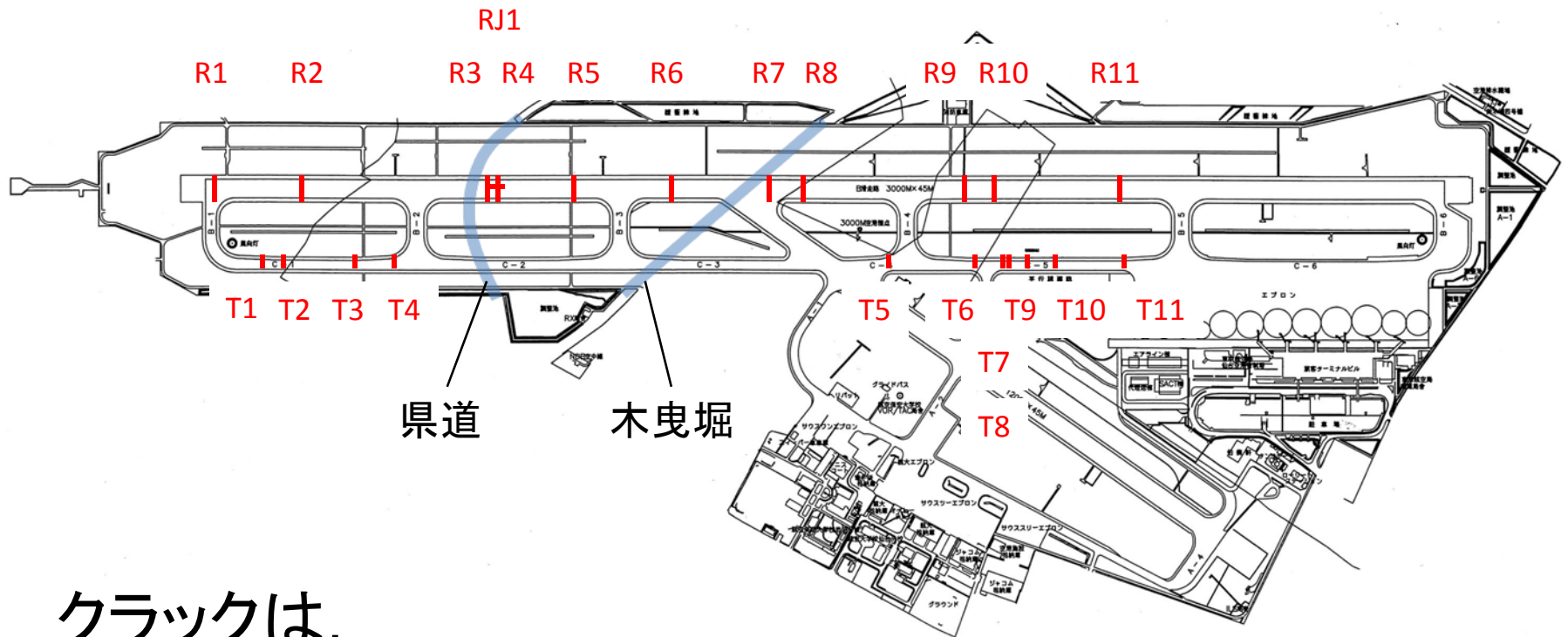
- ・基本施設の全体概査
- ・主滑走路およびエプロン路面の調査

第2次調査(期間:3/21~27, 国総研2名, 他2名)

- ・主滑走路, 平行誘導路, エプロン路面調査
- ・同FWD試験機を用いたクラック部の構造判定

FWD試験機とは非破壊で舗装構造を

滑走路・誘導路に発生したクラック位置図



クラックは、

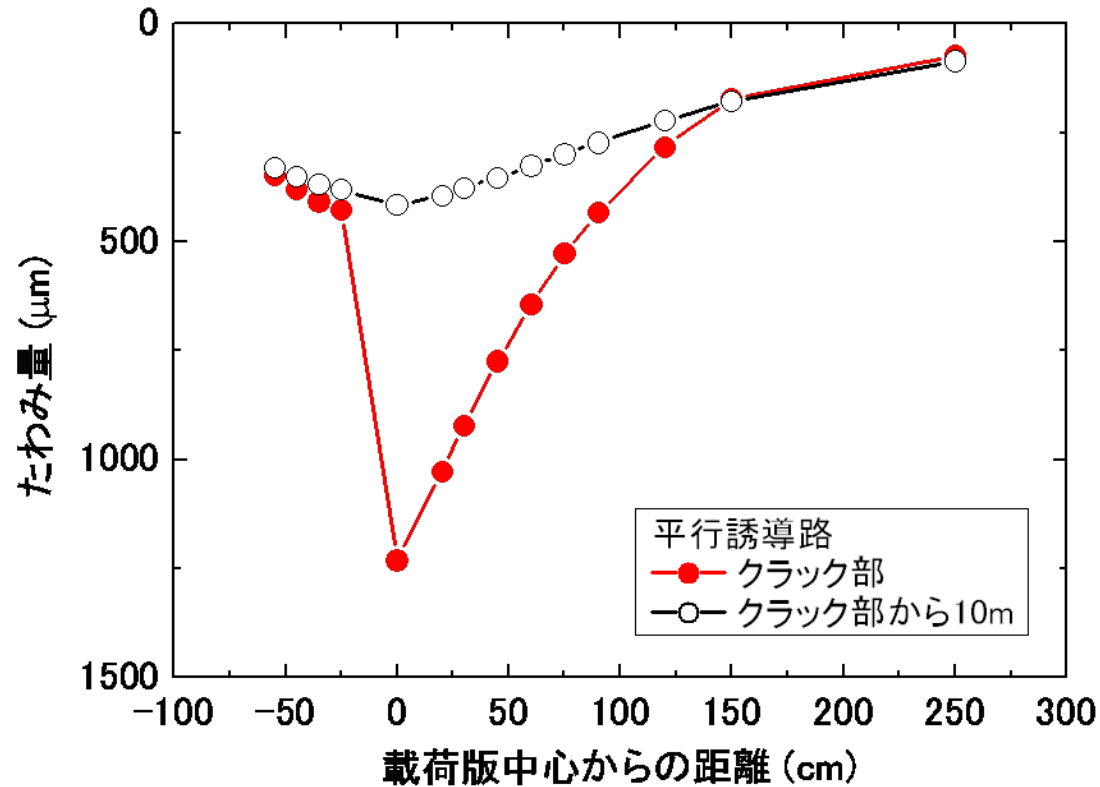
- ・滑走路，誘導路の横断方向にそれぞれ11本ずつ
- ・すべてのクラックは端から端まで

滑走路に発生したクラック



コア抜き試料により貫通クラックであることを確認
(滑走路で3ヶ所採取)

FWD調査



滑走路のクラックと
FWD測定車

コア抜き調査とFWD調査から
貫通クラックと判定

誘導路に発生した沈下(県道地下道横断部)



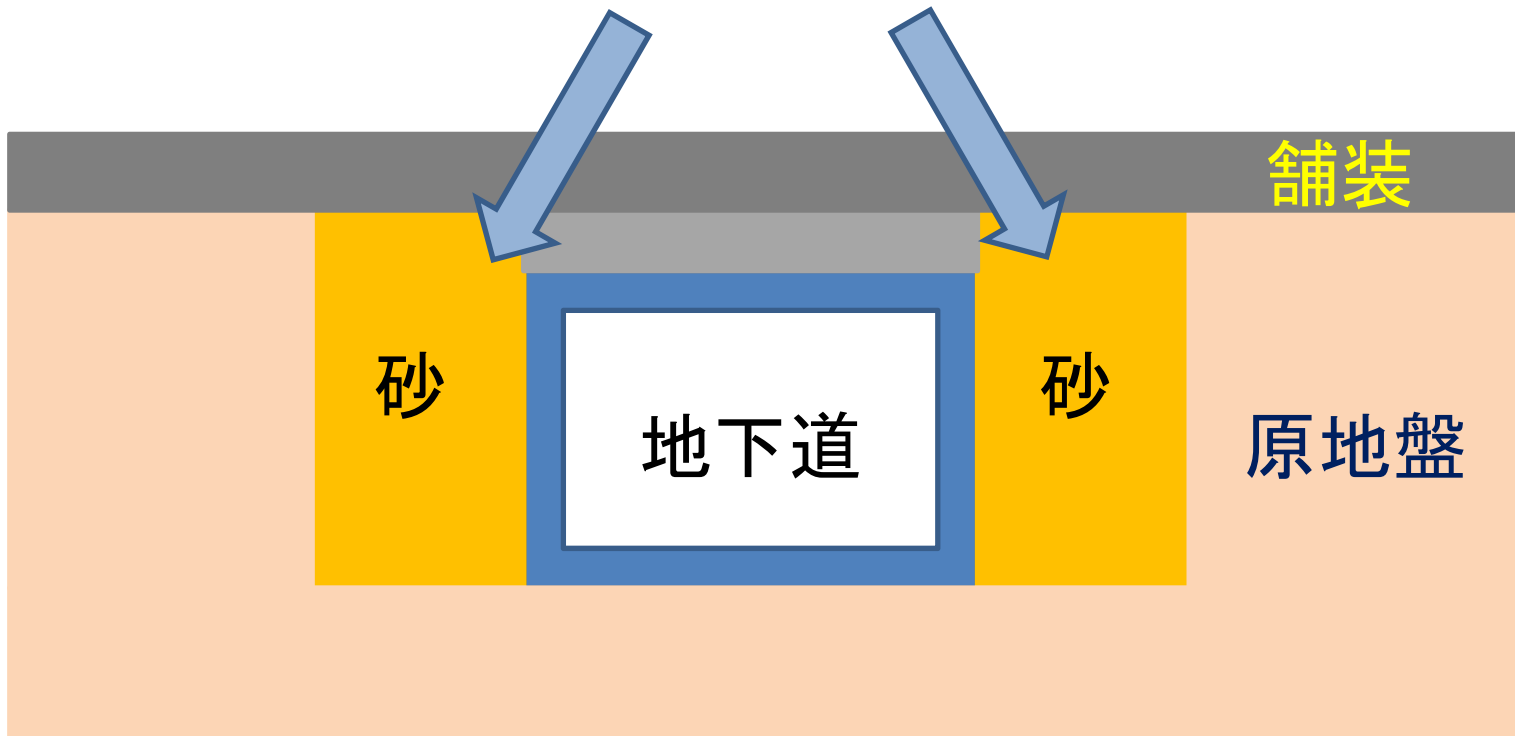
平行誘導路



場周道路

誘導路に発生した沈下 (県道地下道横断部のポンチ絵)

ここが液状化して沈下



滑走路横断部は液状化対策済みで無被災

エプロンに発生したクラック(3番スポット前)



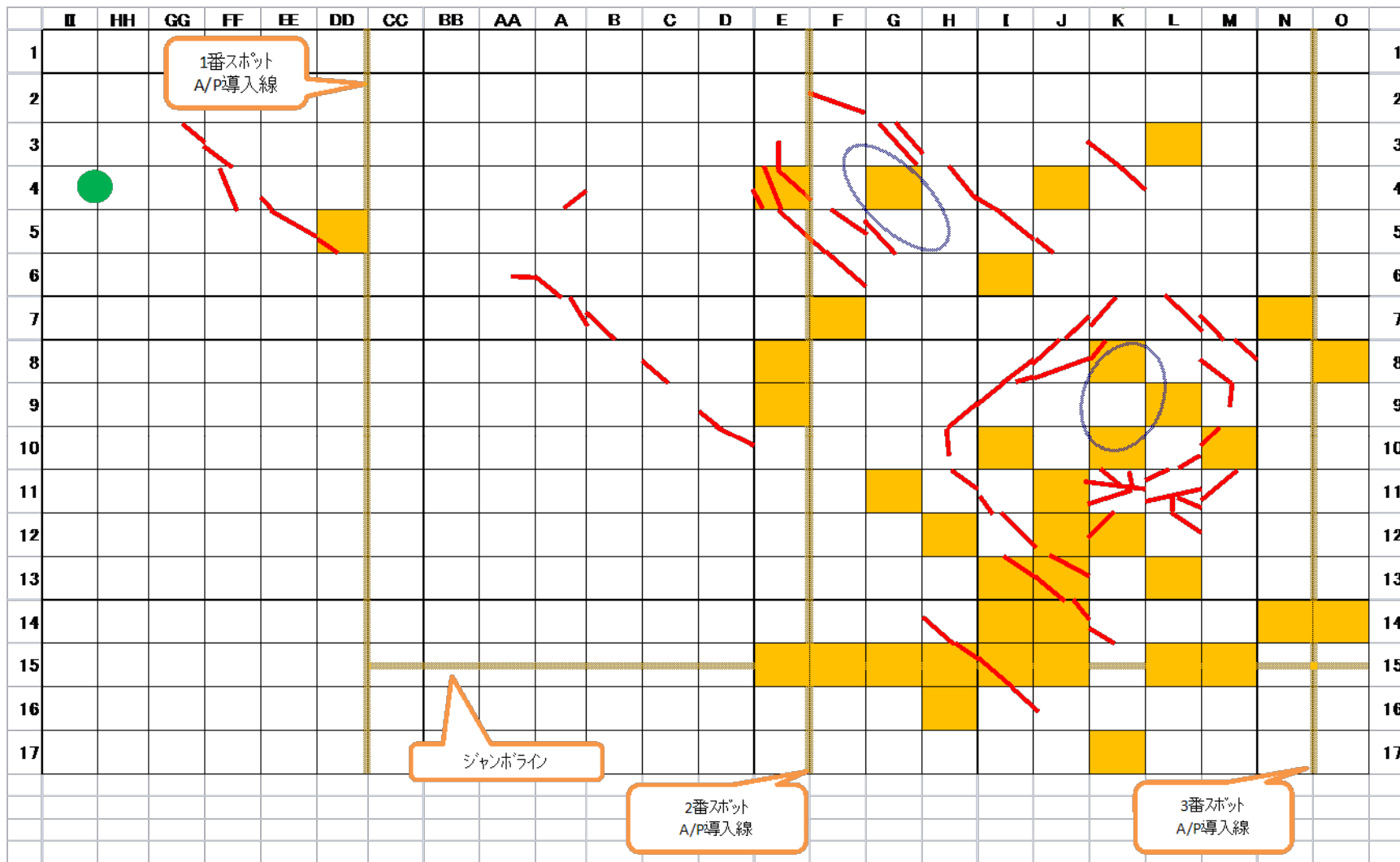
3番スポット付近
のクラック



3番スポット付近
の水たまり

エプロンに発生したクラック位置図

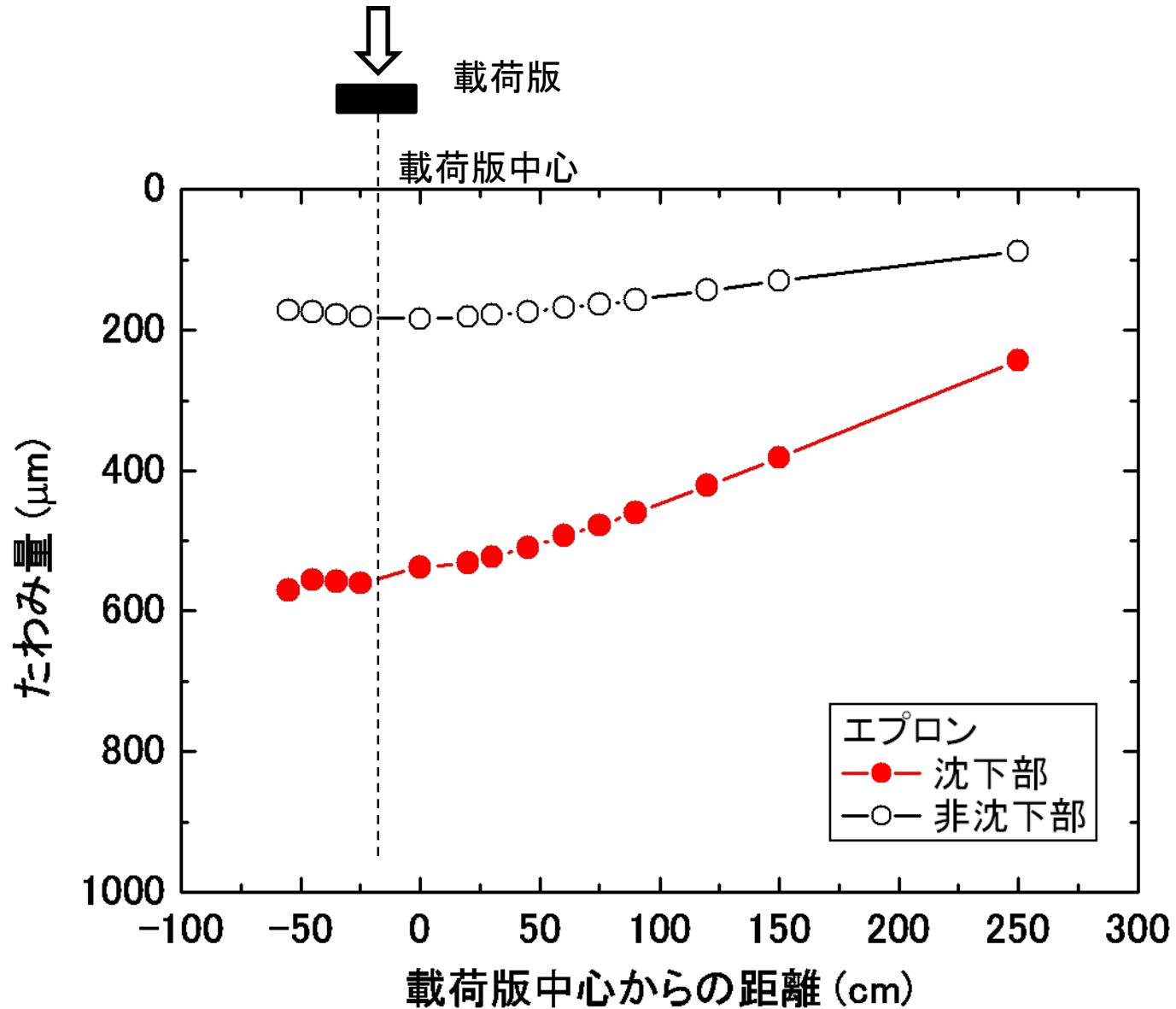
ターミナル側



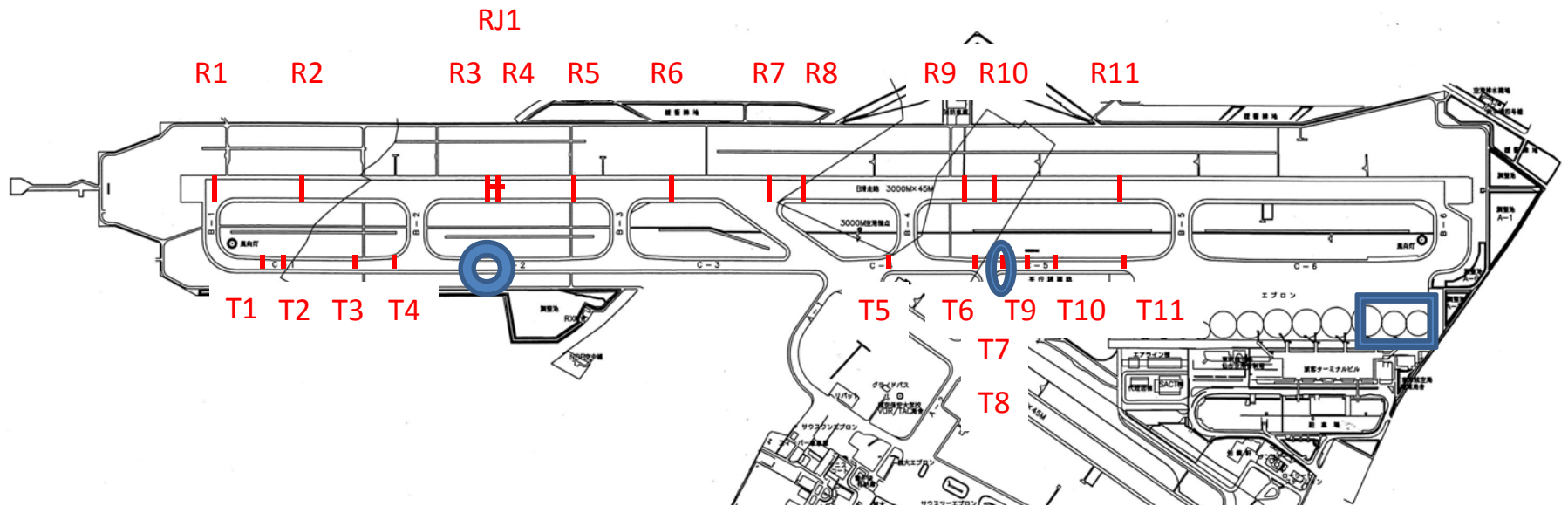
滑走路側

赤線がクラック(3/26最終)

FWD調査結果(エプロン部)

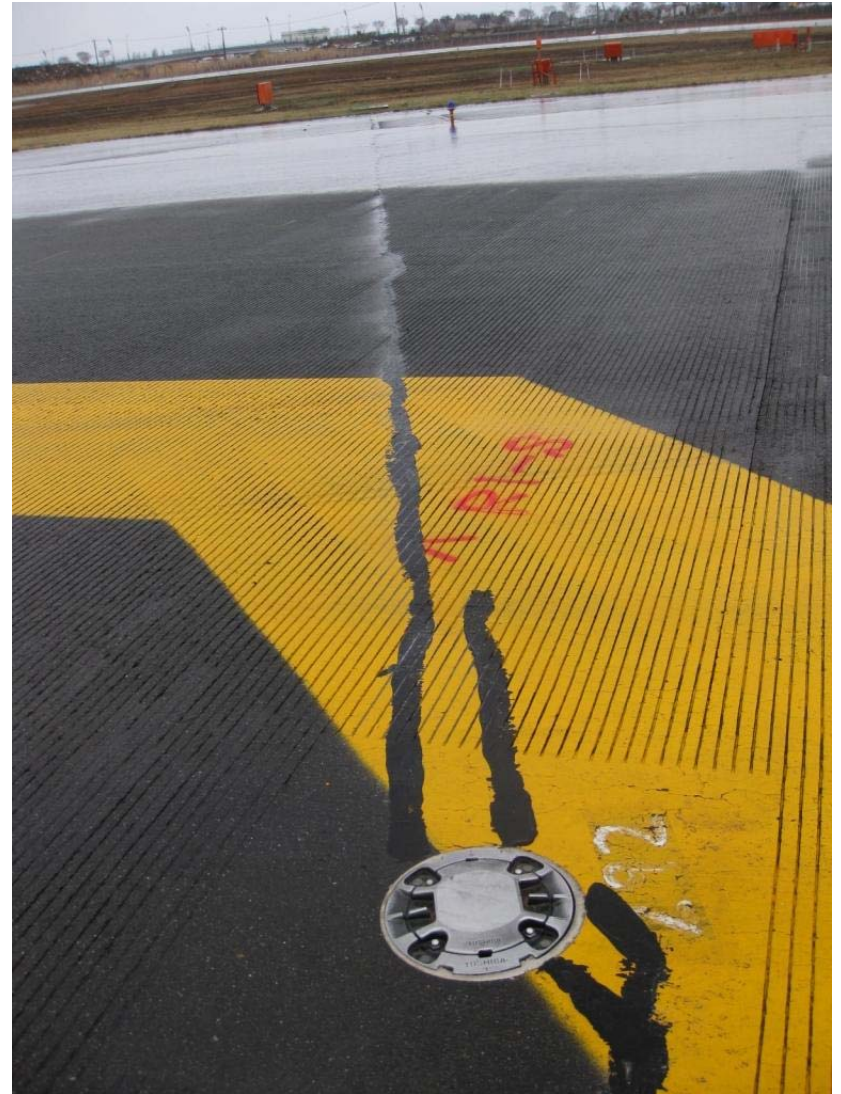


応急復旧箇所



- ・誘導路マーキング部2か所は切削打換え
 県道横断部は路床転圧を含む
- ・滑走路・誘導路のクラックは注入材
- ・エプロン1～3番スポットは供用を制限し本格復旧

応急復旧後の状況(滑走路注入材)



応急復旧後の状況(県道地下道横断部)



緊急輸送機の運行状況



米軍のC130輸送機

ターミナル周りのがれき撤去
はこれから



平成23年4月13日 仙台空港への民間旅客機就航再開1号機



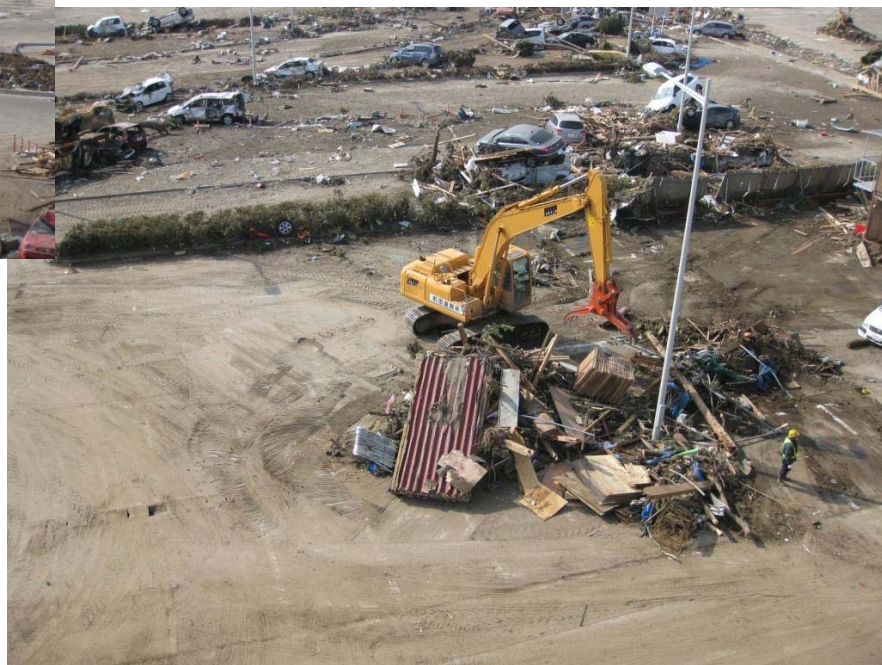
撮影：航空局

がれき撤去状況



A滑走路上に車両を集積

空港事務所前のがれき撤去



場周柵の仮復旧

